

# 読み書きの困難さを早期に改善!

各小学校では、学習面、特に文字習得につまずきがみられたり、苦手にしていたりする子どもたちを、早い段階で把握してその改善のための支援に努めています。例えば、「ワ」と読むのに「は」と「わ」のように2つの書き方があるものや、「行った」のようにつまる音は小さな「っ」で書くことなどは、特別な書き表し方をすることで、むずかしいと感じる子どもがいます。「ブドー」とのぼして読むのに「ぶどう」と書き表すことも同様です。

多くの子どもたちは、高学年になるにしたがって、こうした特別な書き表し方ができるようになっていきます。しかし、習得に時間がかかり、中にはあきらめてしまう子どもたちもいます。もちろん各学校では、努力しても身につくにくい子どもに対しても、その原因を明らかにしながら、その子に合った指導をしていきたいと考えています。

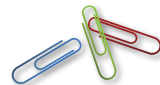
ある学校では、こうした読み書きが苦手な子を見つけるために、「ひらがなチェック」表をつかっています。子どもたちは、先生が読み上げる単語を聴きながら書いていきますが、このときの誤った箇所をみると、どこでつまずいているのかが分かるものです。

「ひらがなチェック」表

| ひらがな清音・濁音書きチェック 1年1学期実施 (9月確認) |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10                             | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ば                              | か | と | ぼ | え | ぶ | そ | あ | い | き |
| ん                              | ら | ん | け | び | た | で | め | ぬ |   |
| だ                              | す | ぼ | っ |   |   |   |   |   |   |
| <small>(一部掲載)</small>          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| ひらがな特殊表記書きチェック 1年2・3学期実施       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 10                             | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| じ                              | か | な | ぶ | に | ゆ | ろ | お | し | え |
| ゃ                              | く | が | ど | ら | き | う | も | っ | ん |
| ん                              | れ | そ | う | め | だ | か | ち | ぼ | び |
| け                              | ん | で |   | っ | る |   | ゃ |   | っ |
| ん                              | ぼ |   |   | こ | ま |   |   |   |   |
| <small>(一部掲載)</small>          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

夏休みは、じっくりとお子さんに向き合えるよい機会です。宿題を一緒にやりながら、少しこんなことにも気をとめていただけると、子どもたちもうれしいのではないのでしょうか。

## 相談員から一言



滋賀県総合教育センター  
特別支援教育相談員 久郷 悟

文字を書かせること、文字を読ませることばかりに、大人の神経がいていないでしょうか。「読めれば内容を理解するもの」「書けば文字を覚えるもの」と思っていないませんか。子どもは「読みなさい」と言われると「文字」だけを読み、「書きなさい」と言われると「文字を形」として一画一画書きます。でも、内容や文字を覚えることにはつながっていません。「単なる作業」をしているだけです。

大事なことは、子どもたちに「読んでみたい」「書いてみたい」という気持ちをひき起こすことだと思えます。「読み聞かせ」をしてあげると、お話が面白くて、「自分で読んでみたい」と思うはずです。大人が筆で書いていたり、手紙を書いていたりすると「書いてみたい」と思うはずです。子どもには「書きなさい」と言いながら、その隣で、前に使ったことばの中から選んでメールを送信している、ということはありませんか。